

住職の写真日記より【令和2年12月】

今年、コロナで始まりコロナで終わっていく1年。というか年越ししてしまう勢いです。果たしてオリンピック開催できるのかも危うい感じ。マスクの装着や手指の消毒にもすっかり慣れました。今年の除夜の鐘は夜の部を中止したので、静かな年越しになりそうです。

恵庭市民文芸



4日 叔父の小説を読む

8月に亡くなった恵庭の叔父は、小説を書くのが趣味、初めて作品を読みました。

8日 永代経法要でした

40名のお参り。法話は坊守が担当、後半は今年亡くなった叔父叔母のスライドショーも。

10日 二十歳のお祝いに

仙台にいる甥っ子へプレゼント。初めてお祝い贈ったかも。リボン結ぶの難しい。

除夜の鐘 悩む寺院



13日 道新の記事から

札幌のお寺では、次々と中止にしているようです。雪まつりも中止ですから、今年は仕方ないですね。



14日 おちょやん観てます

新しく始まったNHKの朝ドラ、いつも楽しく観てます。主人公の子役の子、演技が上手なのに驚きました。



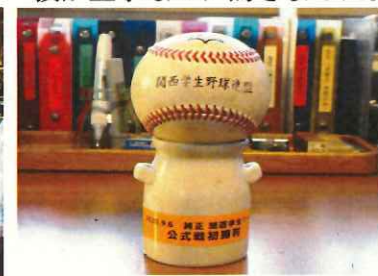
15日 今年の漢字

「密」。まあ、そうですね。この漢字って、公募によって決めるんですね。来年こそは明るい漢字で。



18日 東京から絵ハガキ

お正月は仕事で帰省できない娘から、久々に送ってきました。東京なのでコロナだけが心配です。



22日 ウイニングボール

シーズン終了後、息子から公式戦初勝利のボールをプレゼントしてくれました。机に飾ってます。嬉しい！



24日 チェコのクリスマス

お寺にホームステイしていたマルティンがお菓子をたくさん送ってくれました。家族写真も。大家族なんですね。

坊守の独り言

1月と言えば「成人式」ですが、今年はこの状況ですので千歳市は5月に延期になりました。昨年4月に二十歳になった息子も成人式に参加予定でしたが、仕方がありません。おかげ様で息子も成人を迎えることが出来ました。

自慢じゃありませんが、救急車で2回搬送、入院4回とドキドキさせてくれることが多い20年間の日常でした。地域、学校、野球を通して沢山の方に出逢い、お育てに預かりました。今も大学で野球を続け、バイトを通して社会を学んでいるようです。これからが人生の本番！

失敗も多いと思いますが、失敗と反省を繰り返しながら自分だけが幸せじゃなく、社会が幸せになる行動がとれる大人になってもらいたいものです。息子だけじゃなく親の私もですが・・・

今年もよろしく願いいたします。